

■ いざという時への備え

東南海・南海地震等に備え、災害に強い地域社会づくり・県土づくりを推進

災害に強い基盤づくり

☆中小河川の浸水対策☆
(3,569,488千円)
浸水被害を軽減するため、県管理河川の浸水対策に係る予算を拡充

NEW!! ☆紀の川中下流域における総合的排水対策☆
紀の川中下流域の排水対策について、国営総合農地防災事業による対応のための地区調査を国に求めているところ新規地区として採択

NEW!! ☆集中豪雨に対する機動的浸水対策☆
(143,330千円)
ゲリラ豪雨等に対する機動的浸水対策として、緊急排水を可能とするよう排水ポンプ車の配備と和歌山市内の排水ポンプ施設の遠隔操作化を推進

◇切目川ダム事業の推進◇
(1,425,000千円)
付替道路工を推進するとともに、今後、ダム検証の結果に応じて本体工事に着手

◇災害予防・減災のための着実な基盤づくり◇ (8,969,382千円)
緊急輸送道路、県立学校施設、社会福祉・医療施設等の耐震化や海岸等の津波対策を推進

地域防災力の強化

◇県民減災運動の推進◇
(2,500千円)
家具の固定、ブロック塀安全対策など市町村の取組を重点支援するとともに、減災効果の高い取組の普及啓発を推進し県民運動として展開

◇木造住宅耐震化促進◇
(102,850千円)
木造住宅耐震化を促進するため、耐震改修補助要件を緩和
・対象住宅を構造評点0.7未満を1.0未満に緩和

安心して地域で暮らせるよう治安の向上に取り組むとともに、消費生活相談体制を整備

治安の向上

消費生活相談体制の整備

NEW!! ◇暴力団排除活動強化◇
(762千円)
現在、制定をめざしている暴力団排除条例を契機とした県民全体での暴力団排除運動の展開

NEW!! ◇子ども・女性危険箇所調査・分析◇ (27,765千円)
性犯罪や声かけ、つきまとい等の発生箇所等について、環境面からみた犯罪発生要因を分析し、犯罪防止に寄与

◇消費者行政活性化◇
(65,008千円)
・市町村の消費生活相談窓口の充実・強化
・相談員の養成・レベルの向上

中小河川等の総合的な浸水対策

県土整備部 河川課
農林水産部 農業農村整備課

平成23年度当初予算:3,712百万円
(うち新政策:143百万円)

事業の概要

中小河川の浸水対策

浸水被害を軽減するため、中小河川の浸水対策予算を拡充
H22 2,870百万円 → H23 3,569百万円(対前年度比 1.24)

(新)集中豪雨に対する機動的浸水対策

ゲリラ豪雨に対する機動的浸水対策として、緊急排水を可能とするよう排水ポンプ車の配備と和歌山市内の排水ポンプ施設の遠隔操作化を推進
H23 143百万円(皆増)

紀の川中下流域における総合的排水対策(非予算)

紀の川中下流域の排水対策について、国営総合農地防災事業による対応のための地区調査を国に求めているところ新規地区として採択



浸水被害の状況

(新)集中豪雨に対する機動的浸水対策

◆概要◆

全体事業費 2.8億円

事業期間 平成23年度～平成25年度

事業の内訳

- 1)排水ポンプ車の配備(計3台)
H23 和歌山市内1台、西牟婁管内1台
H24～那賀管内 1台
- 2)排水ポンプ施設の遠隔操作化(4箇所)
H23 和歌山市内2箇所
H24～和歌山市内2箇所

排水ポンプ車 イメージ



国土交通省京浜河川事務所HPより